

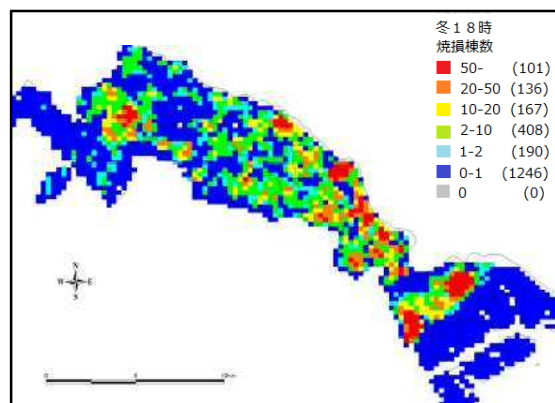
消火ホースキット

～大規模地震発生時の初期消火用具として～

川崎市直下の地震が発生した場合には、市内では最大で247件の火災が発生し、17,372棟の家屋が焼失すると想定されています。(川崎市地震被害想定調査より)

また、大規模地震発生時には、建物倒壊による通行障害などにより、消防隊の到着が大幅に遅れることが見込まれることから、地域住民による初期消火が重要となります。

そこで、消火栓から直接放水が可能な消火ホースキットを市内各所に配備することで、大規模地震発生時の火災に対して、地域住民が消火活動にあたることが可能となり、火災による被害を軽減することが期待できます。



川崎市直下型地震焼失棟数メッシュ図(H21)

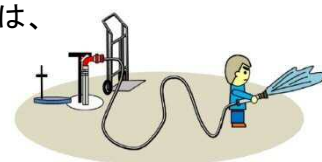


●消火ホースキットとは

消火栓に直接接続して初期消火を行うための資器材を台車に積載した移動可能な消火器具です。

収納されている直径40mmの消火ホースや筒先は、消防隊が使用しているものよりも細くて軽いことから、女性でも容易に取り扱うことが可能です。

現在、市内175箇所の全避難所への配備が完了しています。



●消火ホースキットの資器材



収納時



収納資器材一覧

- ・収納箱サイズ : 高さ1200mm×幅500mm×奥行き330mm
- ・収納資器材 : 40mmホース×4本、筒先、媒介、消火栓開閉器具

●消火ホースキット価格・・・30万円程度(消防局仕様と同様の場合)

◆川崎市自主防災組織防災資器材購入補助金制度(自主防災組織のみ適用)

川崎市では地域での自主防災活動を目的とした防災資器材を購入しようとする場合に、限度額の範囲内で補助金を交付しており、消火ホースキットも補助項目に該当します。

補助制度を活用した場合・・・**購入額の2分の1が補助されます。**(限度額30万円)

※川崎市自主防災組織防災資器材購入補助金制度の詳細は市ホームページで御確認ください。



消火ホースキットの配備・普及に御協力をお願いします。

川崎市消防局